

委託

マンガ分野における産学官連携による人材育成プロジェクト

(実施団体:一般財団法人出版文化産業振興財団(JPIC))

目的・目標

大学や専門学校でマンガを勉強している学生はもとより、一般の学生でもマンガ分野全般の人材として育成出来るカリキュラムを教育機関に実装する。特に国内外に向けてプロモーションが出来る人材の育成を他分野の講師による講義や海外での実践を通して実現する。また、その人材が産業界とつながり、更にマンガ分野を成長させていくことを目的とする。

概要

マンガキャリアカレッジ (MCC) にて実験的なカリキュラムを順次実施し、参加者の反応や理解を通してブラッシュアップ及び取捨選択しながら実装するカリキュラムを構築する。最終的には著名な講師の招聘の可否に左右されず、どんな学校でも実施可能な授業プログラムを作成する。

(区分・分野)

マンガ

(対象となる職種)

マンガ家、原作者、編集者、プロモーター

(育成人数)

300名/3年

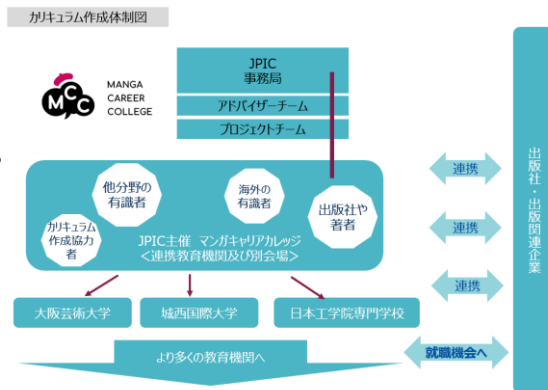
3年目までの取組

1～2年目は今後のマンガ分野に必要とされる能力を調査研究、それを育成できる講師を探し、実験的な授業を随時実施しながら、海外派遣の参加者を広く募集・選抜し、様々な課題の取り組みや海外派遣を行う。3年目には実施してきた講義をブラッシュアップし、授業プログラムの作成を進める。海外派遣や課題の取り組みを通して産業界とつながり、インターンなど就職へつながるチャンスを創出する。



5年目までの取組

3年間で実施した授業プログラムを、より広く水平展開及び継続可能な講義の手引きに整理し、新たな教育機関へと実装する。また授業プログラム及び海外派遣に参加した学生を産業界とつながり、実際に職業としてマンガ分野に携わる人材を生みだし、今後の学生にもつながる就業チャンスを得る機会をしくみとして創出する。



成果目標 (見込)

目標値

国際的な活躍に必要なスキル習得のために開発・実証された育成プログラムの数	3年目：8件 5年目：14件
国内外の教育機関・専門機関・企業・団体等との連携数	3年目：22件 5年目：30件
育成プログラムの参加者が世界的に認知されている海外の芸術祭・文化施設・大学等の教育機関への参画や招へいを受けた件数	3年目：3件 5年目：5件
育成プログラムの実証に参加した人数	3年目：300人 5年目：500人

中核となる指導者等

マンガ家
大阪芸術大学キャラクター造形学科学科長
代表作『あした輝く』『アリエスの乙女たち』『天上の虹』他。2023年文化功労者、
(公社)日本漫画家協会理事長、
(一社)マンガジャパン代表等

里中 満智子



国際的な場での実践の取組例

<海外の教育機関との連携>
アメリカ コロンバス芸術大学
韓国 国立スンチョン大学漫画アニメーション学科
<海外ブックフェアへの出展>
欧米、アジアの学生が発表できるマンガイベントに参加
アメリカ CXC 韓国 ワールドウェブトゥーンフェスティバル等

実施体制



MANGA
CAREER
COLLEGE

JPIC
事務局

アドバイザーチーム

プロジェクトチーム

他分野の
有識者

海外の
有識者

出版社や
著者

カリキュラム
作成協力
者

JPIC主催 マンガキャリアカレッジ
＜連携教育機関及び別会場＞

大阪芸術大学

城西国際大学

日本工学院専門学校

より多くの教育機関へ

連携

連携

連携

就職機会へ

出版社・出版関連企業